



平成 28 年 9 月 16 日

元米国連邦議会議員トム・ハーキン氏による講演会の開催

岡山大学は 9 月 30 日、米国大使館（駐大阪・神戸アメリカ領事館、関西アメリカンセンター）との共催で、米国連邦議会議員として長く活躍してきたトム・ハーキン（Tom Harkin）氏を招き、障害者の権利保障の先駆けとなった「障害のあるアメリカ人法」（Americans with Disabilities Act）の成果と課題についての講演を津島キャンパスで行います。本講演は、今年 4 月に施行された我が国の「障害者差別解消法」の理解にも役立つものと考えられます。

<イベント>

- | | | |
|----|-------|------------------------------------|
| 1. | 名 称 | トム・ハーキン氏（米国）「障害のあるアメリカ人法」講演会 |
| 2. | 日 時 | 平成 28 年 9 月 30 日 午後 2 時～4 時 |
| 3. | 場 所 | 岡山大学津島キャンパス（一般教育棟 B41） |
| 4. | 対 象 者 | 市民・学生など制限なし |
| 5. | 定 員 | 150 人 |
| 6. | 申込方法 | 電子メール（宛先：yositosi@okayama-u.ac.jp） |
| 7. | 参加費用 | 無料（通訳付き） |

<概要>

米国大使館（駐大阪・神戸アメリカ領事館、関西アメリカンセンター）との共催で、米国連邦議会議員として長く政策立案の中核で活躍してきたトム・ハーキン氏を招き、国際的な障害者の権利保障の先駆けとなった「障害のあるアメリカ人法」の成果と課題についての講演を行います。ハーキン氏は、アイオワ州選出の民主党上院議員（5期）として、上院保健教育労働年金委員会委員長、上院農業栄養林業委員会委員長を務めました。我が国では、今年 4 月に障害者差別解消法が施行され、その成果が期待されています。長く議会の中核で活躍してきたハーキン氏の講演から、米国の障害者施策とその運用の仕組みを学び、その経験からわが国の障害者問題に関する今後の課題を展望します。

なお、ハーキン氏は、1974 年に連邦議会下院議員に初当選し、その 10 年後の 1984 年以来上院議員としてさまざまな法律の制定に立ち会ってきました。ハーキン氏の最も重要な業績は、1990 年にジョージ・ブッシュ大統領が署名した「障害のあるアメリカ人法」(ADA) の制定において主導的な役割を果たしたことです。

他にも、麻痺のある人の生活の質を改善するための「クリストファー・アンド・ディナ・リーヴ法」(Christopher and Dana Reeve Paralysis Act) を起草・通過させたことなど、オバマ政権を支えてきた人物の一人でもあります。



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

PRESS RELEASE

政府が公開しているハーキン氏の略歴はこちらからご覧いただけます。

<http://bioguide.congress.gov/scripts/biodisplay.pl?index=h000206>

<お問い合わせ>

岡山大学教育学研究科

准教授 吉利 宗久

(電話番号) 086-251-7691

(FAX番号) 086-251-7691